

スピーカー壁チルト金具

SR-TB3

ラインアレイスピーカー SR-H2L、SR-H2S、SR-H3L、および SR-H3S を壁に垂直に取り付けるための専用金具です。
 スピーカーの下振り角度は0° から5°、横振り角度は0° から15°（左または右方向）まで調節することができます。

■ 安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置場所の強度を確認する

スピーカーを含む全重量に十分耐えられる強度のある所に取り付けてください。

十分な強度がないと落下して、けがの原因となります。

！ 強制

屋外に設置しない

本機は、屋内専用品です。

屋外に設置すると、部品の劣化により、機器が落下して、けがの原因となります。

🚫 禁止

指定方法以外の取り付けかたをしない

指定の取付方法を守らないと、無理な力がかかり、落下して、けがの原因となります。

🚫 禁止

適切なボルト、ナット類を使用する

壁の材質・構造に適したボルト、ナット類を使用してください。

守らないと、落下して、けがの原因となります。

！ 強制

各部のボルト、ナット類は確実に締め付ける

取り付け後、ゆるみ、がたつきがあると、落下して、けがの原因となります。

！ 強制

指定のスピーカーのみに使用する

守らないと、落下して、けがの原因となります。

！ 強制

常に振動する場所に取り付けけない

振動で金具が破損し、落下して、けがの原因となります。

🚫 禁止

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

金属のエッジで手をこすらない

強くこすると、けがの原因となることがあります。

🚫 禁止

製品の上に乗らない

本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。

倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。

🚫 禁止

定期的な点検をする

販売店に、定期的な点検を依頼してください。

スピーカーまたは取付金具類の破損や腐食などにより、落下して、けがの原因となることがあります。

！ 強制

■ 仕様

適合スピーカー	SR-H2L、SR-H2S、SR-H3L、SR-H3S		
仕 上 げ	圧延鋼板、ホワイト（マンセルN9.5近似色）、塗装		
寸 法	64（幅）× 296（高さ）× 50（奥行）mm		
質 量	1.4 kg		
構 成 品	スピーカー側金具 … 1	壁側金具 A …… 1	
	壁側金具 B …… 1	ジョイント金具 … 1	
付 属 品	六角ボルト M5× 25（座金付き） …… 4		
	六角ボルト M6× 16（座金付き） …… 10		

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

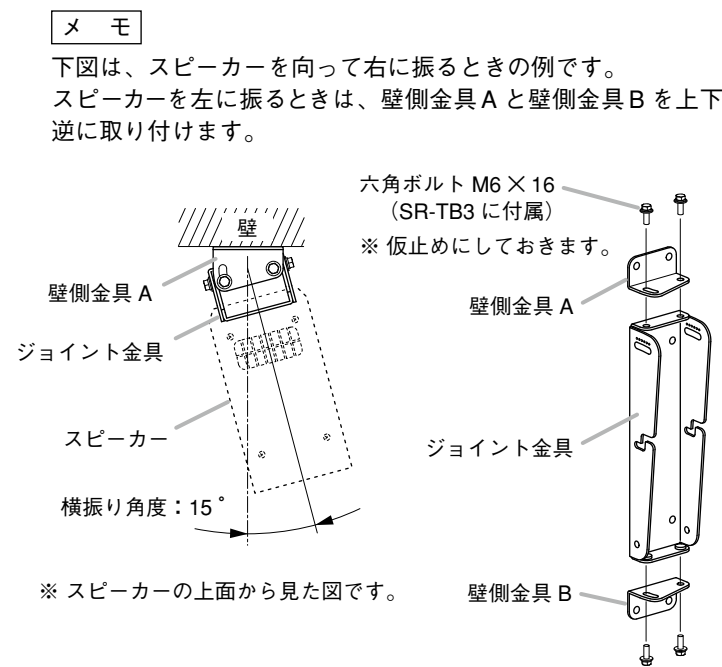
■ 取り付けかた

⚠ ご注意

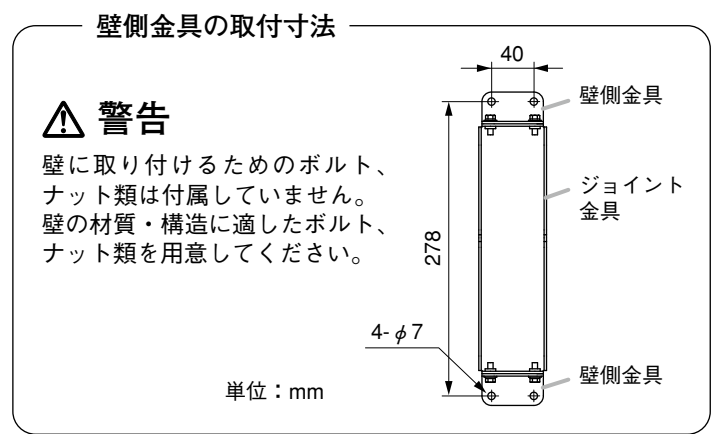
本機で取り付けることのできるスピーカーは、1 台のみです。

1 壁側金具を組み立て、壁面に取り付ける。

1-1 壁側金具Aと壁側金具Bをジョイント金具に仮止めする。
 壁側金具Aと壁側金具Bの取付位置は、スピーカーを左右どちらに振るかによって決めます。



1-2 壁側金具を壁面に取り付ける。



1-3 ジョイント金具を調節し、スピーカーの横振り角度を決める。
 横振り角度の調節範囲は、0° ～ 15° です。
 角度の調節後は、手順 1-1 の仮止めのボルト（4 本）をしっかりと締め付けてください。

2 スピーカー側金具をスピーカー本体の後面に取り付ける。

2-1 スピーカー側金具をスピーカーに取り付ける。
 スピーカー後面の所定のねじを外し、そのねじ穴を使って取り付けます。このとき、取り外したねじは使用しません。

